

生等について研修懇談会を実施した。

なお、新採用教員については、県教委主催の新任教員研修会における研修の一環として実施した。

実施状況は、次のとおりである。

期 日	対 象 者	人 員	場 所
4月27日	県立学校 新採用教員	68人	県教育センター
5月13日 " 14日	小・中学校 新採用教員	239	国立警梯青年の家
7月8日 " 9日	事務関係職員	45	飯坂保養所「あづま荘」
計		352	

⑩ 弔慰供花（4年目）

現職中に死亡した組合員の霊前に供花を行い、追悼の意を表した。

実施件数 28件

⑪ 保健事業推進座談会（4年目）

共済組合の保健事業の普及を図るとともに、組合員の事業に対する意見等について、組合員代表と支部運営審議会委員が直接話し合いをする場を設け、保健事業の充実・強化を図るため、次のとおり座談会を開催した。

開催月日	場 所	出 席 者
12月7日	飯坂保養所「あづま荘」	支部運営審議会委員 組合員代表 25人

⑫ 美術展鑑賞助成（2年目）

組合員の芸術文化に対する関心を深め教養の向上を図るため、組合員が国内における著名な美術展を鑑賞した場合、観覧料等の助成をした。

助成人員及び助成額は、次のとおりである。

美術展名	開催期間	会場	助成人員
主体美術展	9月1日～9月11日	東京都美術館	10人
院展	9月1日～9月19日	"	64
二科展	"	"	34
行動展	"	"	5
一水会展	9月21日～10月8日	"	31
一陽会展	"	"	15
新制作展	"	"	23
二紀会展	10月9日～10月27日	"	73
独立展	"	"	56
自由美術協会展	"	"	9

美術展名	開催期間	会場	助成人員
創画会展	10月9日～10月27日	東京都美術館	10人
日展	10月28日～11月26日	"	484
大潮展	12月8日～12月27日	"	49
院展福島展	10月16日～10月28日	県文化センター	1,655
計			2,518

（法）院展福島展の助成人員は被扶養者も含む。

助成額

院展福島展 1人につき 300円

その他の美術展 1人につき 2,500円

⑬ 夜間定時制等組合員医薬品配布（2年目）

夜間定時制高校に勤務する組合員及び小名浜水産高校練習船「福島丸」の乗組員である組合員の健康保持を図るため、医薬品配布を行った。

配布数 291個

7 教職員の住宅の整備

公立学校共済組合の住宅事業実施要領に基づき、各公共団体が昭和38年度から投・融資方式により教職員住宅の整備を行っているが、本年度は田島町ほか4町において教職員住宅7戸を建設した。

本年度建設分を含め建設総数は1,030戸となった。

本年度の実施状況は、次のとおりである。

実施公共団体	用途	構造	戸数	事業費	備考
田島町	校長	W	1	8,341,000円	
只見町	校長	W	2	9,700,000	
古殿町	校長 一般	W	2	9,205,000	
岩代町	一般	W	1	3,830,000	（融資方式）
石川町	校長	W	1	4,090,000	（ " ）
計			7	35,166,000	

（注）構造欄の「W」は木造をします。

8 貸し付け事業

昭和51年度における共済組合貸付事業の実施状況は、次のとおりである。

組合員の持家促進のための住宅貸し付けに重点をおき、本年度の資金枠並びに需要状況等を勘案し、前年度の住宅貸し付け特別規制の一部を緩和し実施した結果、547戸の持家取得と、169件の敷地購入が行われ、このほか前年度を128戸上回る349戸の増改築工事が実施された。

（1）貸し付け状況について

月別、種類別貸し付け状況は、次の表のとおりである。